

12 万 1,810 円達成！未来をつなぐ一冊プロジェクト

～モザンビークの子どもたちへ 1000 冊のノートを送る～



2 年生の中村さん・保川さん・平川さんが取り組んできた、モザンビークの子どもたちにノートを送るための募金活動「未来をつなぐ一冊プロジェクト」が、7 月 4 日に終了しました。

このプロジェクトは、ノートや文房具がなく十分に学ぶことができないモザンビークの子どもたちに、学ぶ機会を届けたいという思いから、3 月末に企画がスタートしました。



当初の目標金額は 9 万円でしたが、生徒たちの熱意ある呼びかけと多くの方々の協力により、最終的に **12 万 1,810 円** もの募金が集まり、目標を大きく上回る結果となりました。



6 月 29 日からは朝の玄関前で募金活動を行い、さらに 7 月 3 日・4 日の学校祭でも募金活動を実施しました。また、3 人が放課後に行った 3 回のプレゼンテーションをきっかけに、「自分も力になりたい」と活動に加わる生徒が増え、仲間の輪が大きく広がりました。この取り組みは、まさに平岸高校らしい“主体性の連鎖”を感じさせる活動となりました。

今回の募金活動には、生徒たちだけでなく、保護者の皆さま、そして先生方にも多くのご協力をいただきました。温かいご支援、本当にありがとうございました。みんなの 100 円が、誰かの笑顔と未来をつくれます。

なお、7 月 24 日には、来日中の現地スタッフの方を本校にお迎えし、集まった募金を直接お渡しする予定です。その後、現地スタッフが帰国後にノートを 1000 冊購入し、モザンビークの子どもたち約 200 人へ届けられる予定です。



ポスター作成：

樋渡さん(2 年) 左ポスター

高元さん(2 年) 右ポスター

